

山口情報芸術センター[YCAM] ダンス公演

グループ・ヂ・フーア 「H3(エイチ・スリー)」

演出・振付：ブルーノ・ベルトラオ

2009年11月14日(土) 19:00 開演(開場は30分前) ※上演時間約50分

山口情報芸術センター[YCAM] スタジオA

**ブラジルのストリートから9人のダンサーが放つ革命的ヒップホップ。
身体がもつ圧倒的なエネルギーと緊張感に満ちた舞台**

山口情報芸術センター[YCAM]では、ブラジルのストリートから飛び出し、現在、世界中から熱い視線が注がれるカンパニー「グループ・ヂ・フーア(Grupo de Rua)」によるダンス作品「H3(エイチ・スリー)」を上演いたします。

ダンス、音楽、美術、ファッションなどの文化、社会に強い影響を与えるヒップホップを、舞台芸術へと飛躍させる本作は、ダンス界に新風を巻き起す意欲作です。

鍛え抜かれたストリートダンサー9人が放つスピード感、エネルギーに満ちあふれたパフォーマンス、さらに固定化されたスタイルを打ち破り、新たな表現を創造する柔軟性と可能性に満ちた本作を、ぜひご覧ください。



© SCUMECK

チケット情報

[チケット発売: any会員先行 10月3日(土) 一般 10月10日(土)]

料金: 全席自由

前売 一般2,300円 / any会員・特別割引1,800円 / 25歳以下1,500円

当日 2,800円 ※当日は割引の対象になりません。

主催: 財団法人山口市文化振興財団、文化庁、
やまぐち地域文化芸術振興プラン実行委員会
後援: 山口市、山口市教育委員会、ブラジル大使館
文化庁『地域文化芸術振興プラン』プロジェクト
企画・制作: 山口情報芸術センター[YCAM]

ぜひこの機会に、取材や記事掲載ご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ 山口情報芸術センター[YCAM] 広報担当: 廣田、辰村

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 e-mail: information@ycam.jp

〒753-0075 山口県山口市中国町7-7 <http://www.ycam.jp/>

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。



山口情報芸術センター
Yamaguchi Center for Arts and Media

「H3 (エイチ・スリー)」

ストリートから劇場へ。ヒップホップの野心的な挑戦

1970年代初頭、ニューヨークで生まれたヒップホップは、音楽・ダンス・美術・ファッションをはじめ、文化や社会にまで大きな影響を及ぼしています。その一端であるダンスは、様々なダンススタイルに刺激を与えながら世界各地へ伝播し、現在ではコンテストに出場するプロのダンサーから、路上で練習や発表に励む若者たちまで、様々なレベルで共感を呼ぶ表現となっています。

こうしたヒップホップに革新をもたらし、同時代の舞台表現の一つとして、フェスティバルや劇場で発表され、話題を集める本作「H3」。その舞台は、ヒップホップを舞台芸術へと深化させる野心的な挑戦であり、そこには、エネルギーに満ちた身体の圧倒的なパワーが存在しています。



© Grupo de Rua

ブルーノ・ベルトラオ (振付・演出)

誕生から30年余り、ヒップホップはいま一人の革命的な振付家を迎える一。

ブラジルの郊外都市に育ち、10代からストリートダンスを学んだブルーノ・ベルトラオは、次第にヒップホップをそのルールから解放する作品をつくるようになりました。リオ・デ・ジャネイロの大学でダンスと哲学を学んだ後、2008年クンステン・フェスティバル・デザール(ベルギー)で、本作「H3」を発表。前作「H2」に引き続き、驚きと賞賛とともに、世界の主要なフェスティバルを巡回しています。ヒップホップ、パフォーミングアーツ双方に新風を吹き込む、若干30歳の振付家は、現在、世界が注目すべき振付家のひとりであるといえます。



© TELMO KEIM

ブルーノ・ベルトラオ (振付・演出)

1979年、リオ・デ・ジャネイロの郊外ニテロイ市に生まれる。93年よりストリートダンスを初め、96年に「グルーボ・チ・フーア」を設立。コンペティションやイベント等で活動するが、01年デュオ作品「Do Popping ao Pop ou Vice-Versa」を発表し、コンテンポラリー・ダンスの世界に足を踏み入れる。ストリートダンスを、テクニク至上主義的な部分や、パターン化され模倣される固有のダンスの構造から自由にしたという点で、振付家としての転機を迎える。02年、ランコントル・コレオグラフィック・アンテルナショナル・ドゥ・セーヌ・サントニ(フランス)で紹介されたことをきっかけに、カンパニーは国際的なキャリアを築き始める。05年「H2」、08年「H3」を発表。世界的な注目を集める。現在は、振付家の傍ら、社会活動にも積極的に参加し、ストリートダンスの普及と啓蒙活動に力を入れている。

本作の見どころ

■ 鍛え抜かれた身体が満たす、シンプルな舞台

ヒップホップやR&Bに代わって、環境音や静寂を使ったサウンド、そしてダンサーの動きに陰影を与える照明といったシンプルな舞台。そこには、ストリートダンスで鍛えられた9人のダンサーのステップを刻む音が響き、ストリート（都市）と劇場の緊張感が共存する空間を作り上げます。ダンサーの身体能力や特性は、繊細で高度な振付を可能にし、この作品の大きな魅力となっています。爆発的なエネルギーを秘めた身体が舞台を貫く、身体表現の新機軸を開拓する作品です。



© Bruno Beltrão

■ 個人技だけでなく、思索のある作品全体の構成

ダンスバトルから生まれたヒップホップのルールには、お互いの技を競い、相手方の身体との接触を避けるスタイルがあります。本作では、個人技の連続でなく、作品全体のコンセプトと構成のもと、ダンサー同士の触れそうで触れないぎりぎりの境界を探ったり、むしろ積極的なコンタクトを試みる挑戦が見られます。スピードと、ダイナミズムと思索にあふれた構成は、ストリートと劇場の間にある未知の空間を探り当てようとする試みといえるでしょう。



© SCUMECK

■ 郊外のストリートから生まれた新たな表現

世界的ムーブメントとなっているヒップホップ。かつては大都会のダウンタウンに住む若者たちの、暴力的要素を含んだコミュニケーションのツールだったスタイルが、今では郊外の若者たちの自己表現の一つとしても成長しています。グルーポ・ヂ・フーアモリオ・デ・ジャネイロの郊外を拠点に活躍するカンパニーであり、固定化された表現を解体し、独自の方法論を模索するその姿は、消費される大きな潮流に対する、分析的な姿勢を感じさせます。

これまでの公演

山口情報芸術センター[YCAM]における本作の上演は、2005年より継続している同時代の世界的な戯曲家・演出家・振付家による舞台作品を紹介するシリーズ第8回目になります。

- 2005年 ヨッシー・ヴィーラー演出「四谷怪談」
勅使川原三郎振付・出演「Bones in pages」
- 2006年 ミヒャエル・タールハイマー演出 ドイツ座「エミーリア・ガロッティ」
ロベール・ルバージュ作・演出「アンデルセン・プロジェクト」
- 2007年 ヨン・フォッセ作／アントワヌ・コーベ演出・照明「死のパリエーション」
- 2008年 ヤン・ファールブル振付「死の天使」
- 2009年 ジル・ジョバン「Text to Speech」

関連映画特集

映画から、ヒップホップカルチャーを知る。話題の2作を無料上映！

「H3」上演に先立ち、入場無料の映画特集を開催いたします。

80年代のバイブル的映画と、現在成功を収めるヒップホップ業界の内幕を描いたコメディ映画。ヒップホップ・カルチャーに近づくための2作をご紹介します。

2009年11月6日(金)～8日(日)

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオC

入場無料

上映時間

11月6日(金)

13:30「ワイルドスタイル」

19:00「デス・オブ・ア・ダイナ스티／HIP HOPは死なないぜ！」

11月7日(土)

13:30「デス・オブ・ア・ダイナ스티／HIP HOPは死なないぜ！」

16:00「ワイルドスタイル」

11月8日(日)

13:30「ワイルドスタイル」

16:00「デス・オブ・ア・ダイナ스티／HIP HOPは死なないぜ！」

「ワイルドスタイル」

1982年／105分／アメリカ／DVD

監督：チャーリー・エーハン

音楽：フレッド・ブラザウェイト、クリス・スタイン

出演：リー・ジョージ・クイノーネス、

フレッド・ブラザウェイト

協力：エンドレスコミュニケーションズ



「デス・オブ・ア・ダイナ스티／HIP HOPは死なないぜ！」

DEATH OF A DYNASTY

2005年／91分／アメリカ／DVD

監督：デイモン・ダッシュ

出演：エボン・モス＝バクラック、

デヴォン青木、ジェイ・Z



開催概要

グループ・チ・フーア 「H3 (エイチ・スリー)」

演出・振付：ブルーノ・ベルトラオ

2009年11月14日(土) 19:00 開演(開場は30分前)

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA

共同製作：グループ・チ・フーア、フェスティバル・ドートンヌ、
ラ・フェルム・ドゥ・ビュイッソン(マルヌ・ラ・ヴァレ国立舞台)、
リュクスアンブル大劇場、
サラマンカ国際芸術祭2008、
クンステン・フェスティバル・デザール、HAU劇場(ベルリン)

宣伝美術：杉 怜(scenery of design)

主催：財団法人山口市文化振興財団、文化庁、
やまぐち地域文化芸術振興プラン実行委員会
後援：山口市、山口市教育委員会、ブラジル大使館
文化庁『地域文化芸術振興プラン』プロジェクト
企画・制作：山口情報芸術センター [YCAM]

チケット情報

料金：全席自由

前売 一般2,300円／any会員・特別割引1,800円／25歳以下1,500円

当日 2,800円 ※当日は割引の対象になりません。

[チケット発売：any会員先行 10月3日(土) 一般 10月10日(土)]

電話／窓口：

山口市文化振興財団チケットインフォメーション(YCAM内)

083-920-6111 (10:00～19:00 ※火曜休館・祝日の場合は翌日)

インターネット：

<http://www.ycfcp.or.jp/> (24時間受付 ※要事前登録)

■特別割引

特別割引は、シニア(65歳以上)、障がい者及び同行の介護者1名が対象。未就学児入場不可。

■託児サービス

対象：0才(6ヶ月)以上

託児時間：開演の30分前から終演30分後まで

料金：お子様1人につき500円、2人目以降は1人につき300円

申込方法：11月7日(土)までにチケットインフォメーションまでお申し込みください。

■車椅子席

事前にお問い合わせください。

